

2017年(平成29年) 3月期

2016年(平成28年) 4月1日 ~ 2017年(平成29年) 3月31日

## 連結決算の概要

株式会社 **ジェイ・エム・エス**

( 証券コード 7702 )

2017年5月12日

# 業績ハイライト

～2017年3月期～

百万円

	2016年3月期	2017年3月期	増減額	対前期増減率
売上高	57,636	55,574	△2,061	△3.6%
営業利益	1,422	1,106	△315	△22.2%
経常利益	1,252	1,451	199	15.9%
親会社株主に帰属する当期純利益	754	1,182	427	56.7%
1株当たり当期純利益	15円48銭	24円26銭	---	---

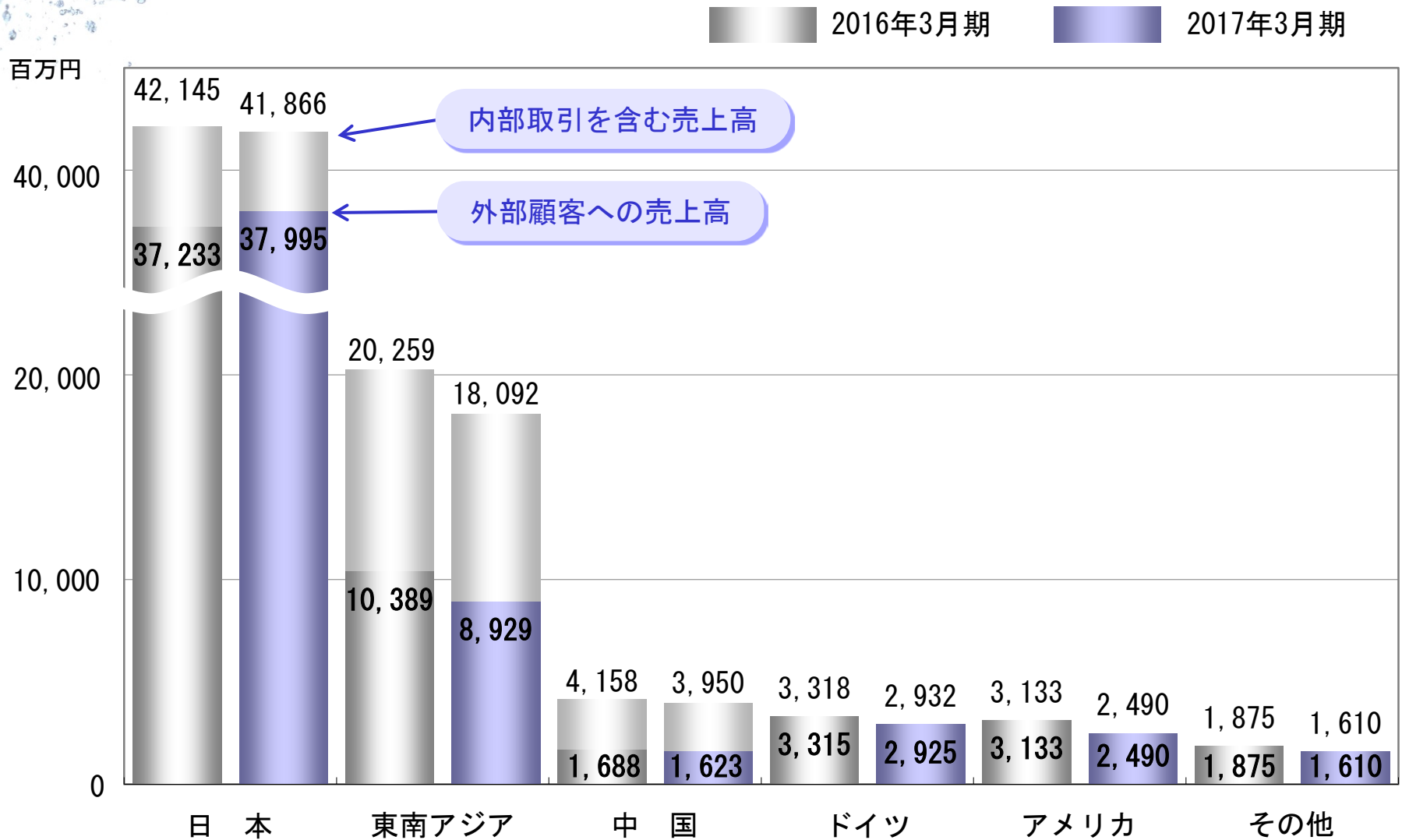
為替レート (期中平均)	米ドル	120.14円	108.38円
	ユーロ	134.31円	120.33円
	シンガポールドル	86.70円	78.26円

**～減収・経常増益～**  
(前期比減収、経常利益は2期連続増益)

売上	日本	-経腸栄養システム製品の販売が増加 -白血球除去フィルター付血液バッグの販売が増加	利益	-大型投資にかかる償却負担や開発費の増加により営業利益は減少 -為替差損の減少により経常利益は増加
	海外	-成分献血用回路の販売が増加 -円高により円貨換算額が減少	配当金	年間配当は1株あたり8円を予定 (中間配当4円、期末配当4円)

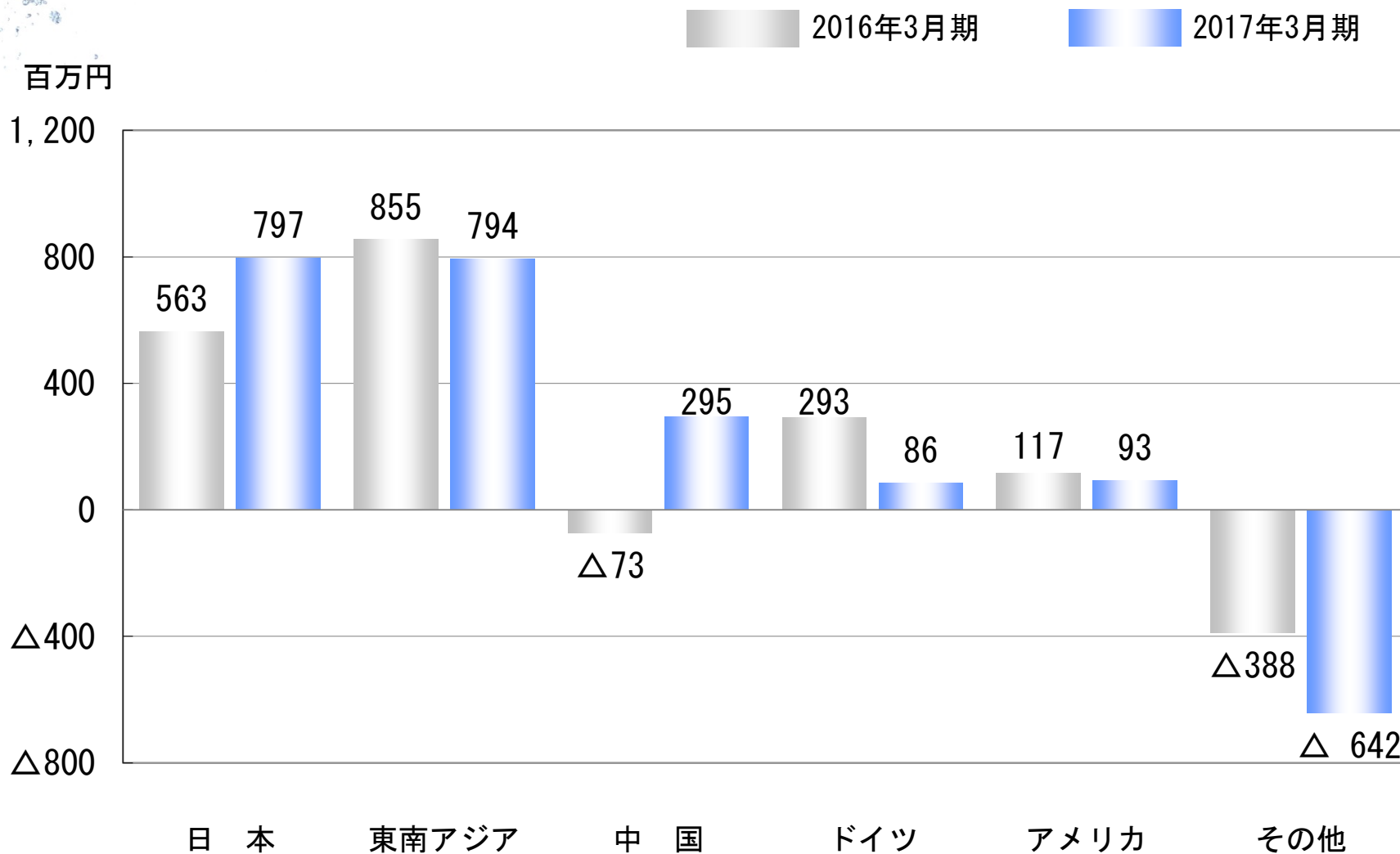
# セグメント業績・売上高

※所在地別



# セグメント業績・利益

※経常利益ベース



# セグメント業績

※所在地別

対前期増減率



日本

売上高	41,866 百万円	△0.7%
セグメント利益	797 百万円	41.4%

経腸栄養システム製品の販売が増加したものの、検診用手袋の販売が減少。利益は償却負担の増加等があるものの、収益率の上昇により増加。



東南アジア

売上高	18,092 百万円	△10.7%
セグメント利益	794 百万円	△7.2%

欧州向けの成分献血用回路の販売が増加したものの、AVF針の販売が減少。利益は外貨建て仕入コストの上昇により減少。



中国

売上高	3,950 百万円	△5.0%
セグメント利益	295 百万円	—%

日本向けの輸液セットの販売が増加したものの、円高により円貨換算額は減少。利益は現地通貨ベースの増収効果等により増加。



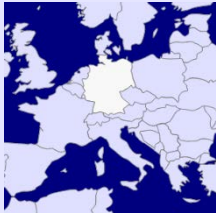
## 経腸栄養システム

食事による栄養摂取が困難な方に対し、経管栄養療法（チューブを通して栄養を体内へ直接送る療法）を行う際に使用する医療機器です。

# セグメント業績

※所在地別

対前期増減率



ドイツ

売上高	2,932 百万円	△11.6%
セグメント利益	86 百万円	△70.4%

オーストラリア向けの透析チェアーの販売が減少。利益は為替による外貨建ての仕入コストの上昇により減少。



アメリカ

売上高	2,490 百万円	△20.5%
セグメント利益	93 百万円	△20.7%

中南米向けのAVF針の販売が減少。利益は減収の影響により減少。



その他

売上高	1,610 百万円	△14.1%
セグメント損益	△642 百万円	—%

※その他は、国内子会社及び韓国、フィリピンの現地法人の事業活動であります。

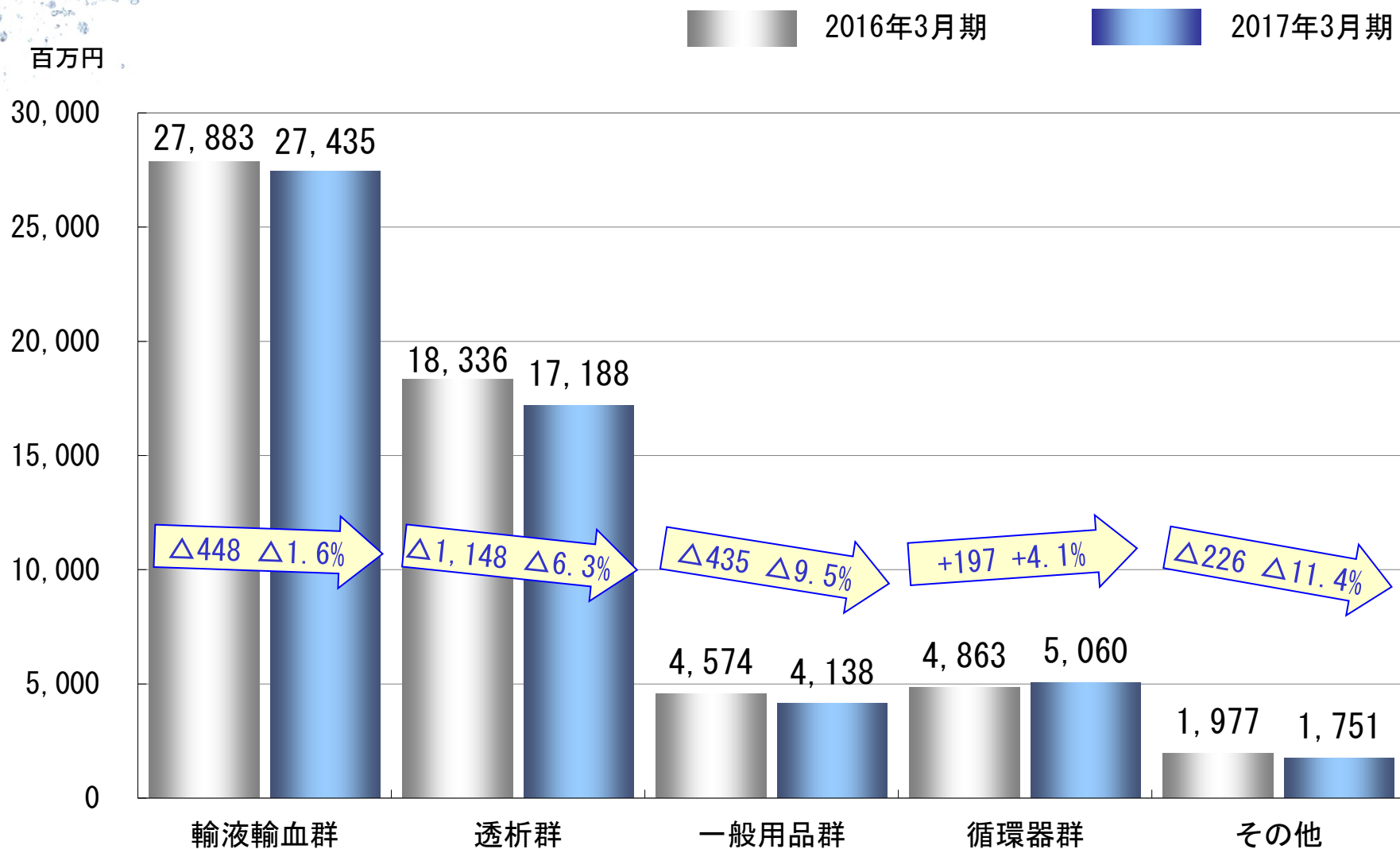


## AVF針（血液透析用針）

血液透析を行う際に、シャント（動脈と静脈を接合した部位）から血液を体外へ取り出すための針です。

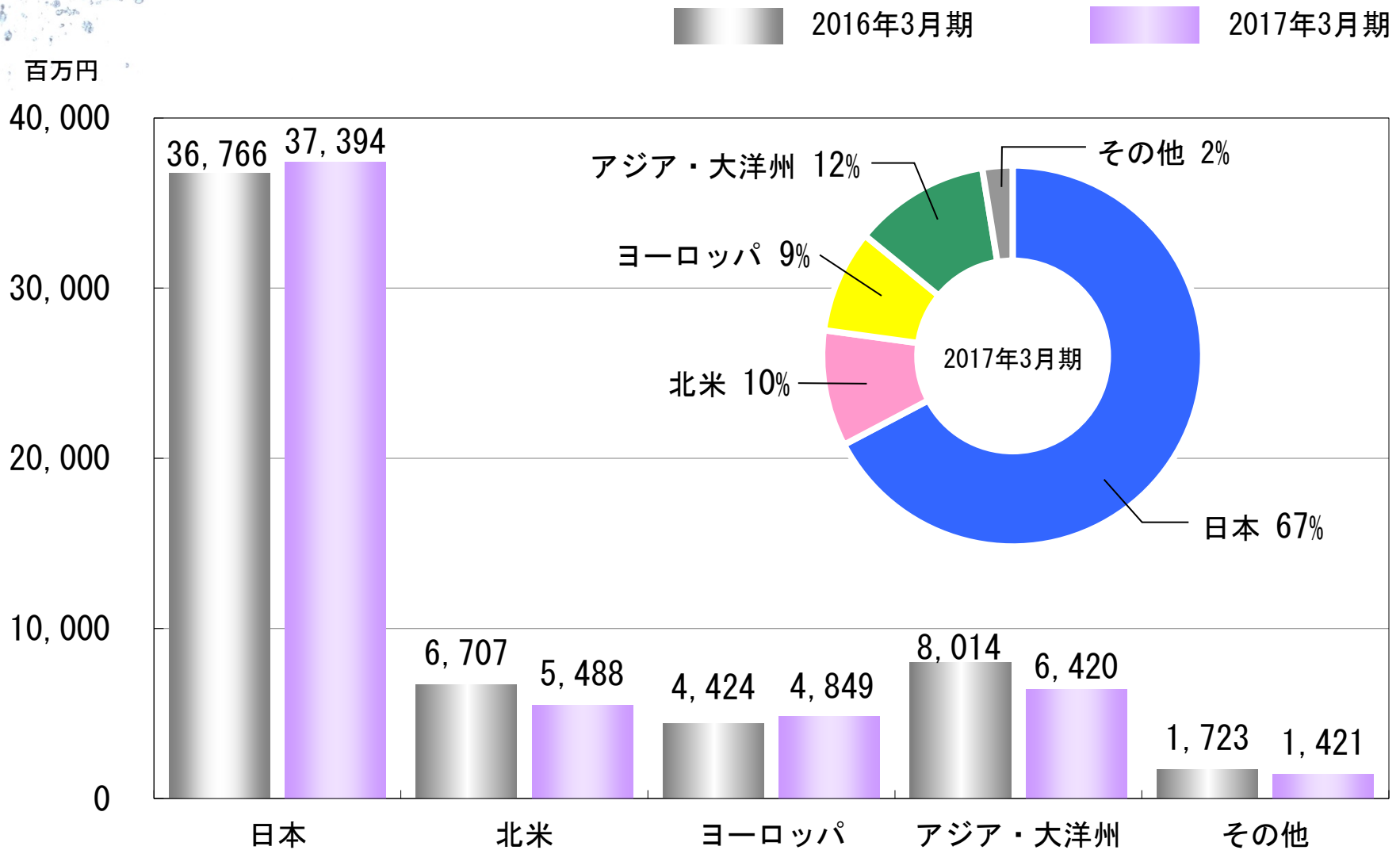


# システム別売上高



# 地域別売上高

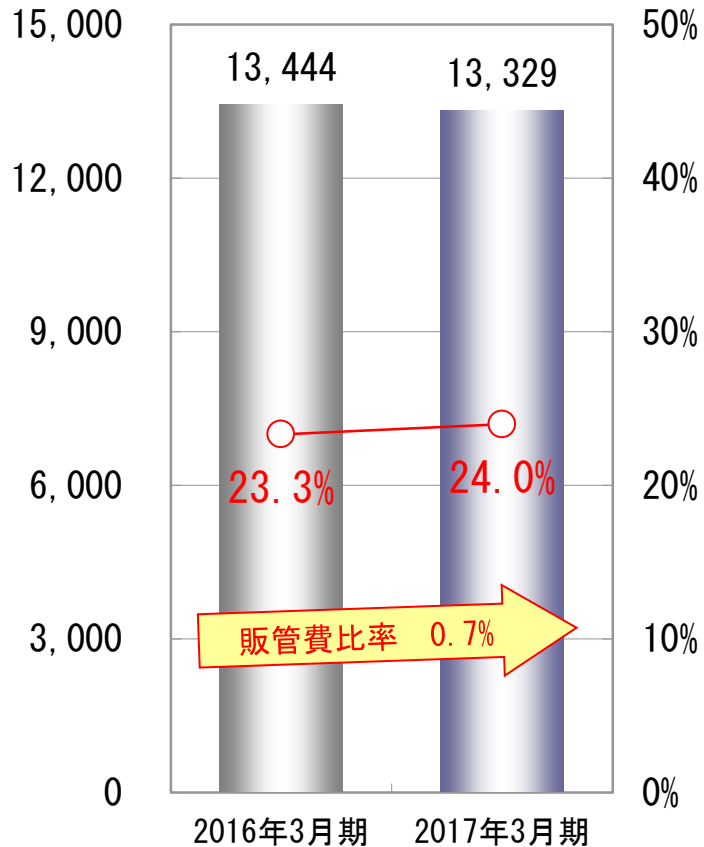
※顧客所在地別





# 販売費及び一般管理費

百万円



百万円

	2016年 3月期	2017年 3月期	増 減	対前期 増減率
人件費	5,780	5,732	△47	△0.8%
運送費	1,647	1,576	△71	△4.3%
研究開発費	1,258	1,462	204	16.3%
減価償却費	412	381	△30	△7.5%
その他	4,346	4,176	△169	△3.9%
計	13,444	13,329	△115	△0.9%

# 経常利益：前期実績との比較

百万円



2016年3月期  
経常利益

1,252

経常利益増加  
199百万円

( $\Delta$ 40)

売上総利益の減少

( $\Delta$ 191)

販管費の増加

(93)

営業外収支の増加

337

為替影響額

2017年3月期  
経常利益

1,451

( )内は為替影響を除く

# 2018年3月期 通期連結業績予想

百万円

	2017年3月期 実績	2018年3月期 予想	増減率
売上高	55,574	57,000	2.6%
営業利益	1,106	1,150	3.9%
経常利益	1,451	1,200	△17.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,182	700	△40.8%
1株当たり 当期純利益	24円26銭	※ 28円73銭	---

為替レート（期中平均）

米ドル	108.38円	110.00円	---
ユーロ	120.33円	120.00円	---
シンガポールドル	78.26円	79.00円	---

※2018年3月期の通期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮しております。

すいかんふんごう

-**腭管吻合補助器「JMS インナーシュアーエース」を製品化**

2017年3月13日

-**中国「大連CDDSテクニカルセンター」開設のお知らせ**

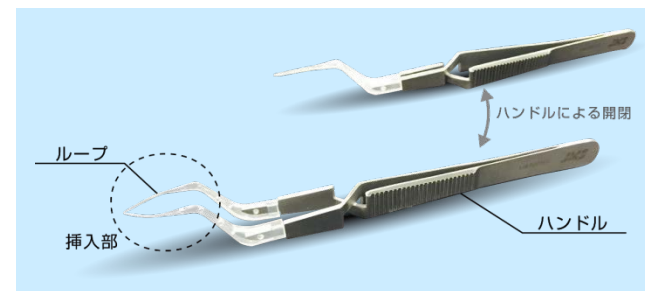
2017年2月20日

-**「口腔機能低下症」の診断基準に「JMS舌圧測定器」が採択されました**

2016年12月2日



大連CDDSテクニカルセンター



腭管吻合補助器  
「JMS インナーシュアーエース」



人と医療のあいだに…

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。